

日衛連NEWS

Japan
Hygiene Products
Industry Association

発行 / 日本衛生材料工業連合会

特集 育児に欠かせないウエットワイパー類のいろいろ

ウエットティッシュや紙おしぼりに代表されるウエットワイパー類の中であって、育児に欠かせないのが「赤ちゃんのおしりふき」と「清浄綿」です。今回の『日衛連NEWS』では子育てママの強い味方になっている、これら2つのアイテムを特集。使用に際しての気になる疑問や上手な活用法、賢い選び方など、知って得する耳より情報をお届けします。



目次

知って得する「赤ちゃんのおしりふき」についての“あれこれ”

「赤ちゃんのおしりふき」ってどんなもの？

【コラム1】 赤ちゃんの肌はこんなにデリケート

赤ちゃんにやさしいおしりふきの使い方／男女別、上手なお尻の拭き方

月齢別「赤ちゃんのおしりふき」の選び方

【コラム2】 「赤ちゃんのおしりふき」と「ウエットティッシュ」の違いって何？

「もっと赤ちゃんにいいものを」の声から生まれた今どきラインアップ／「赤ちゃんのおしりふき」Q&A

育児に欠かせない「清浄綿」の基礎知識

「清浄綿」ってどんなもの？／子育てママの「清浄綿」活用術

【コラム3】 「清浄綿」と「濡れコットン」の違いって何？

「赤ちゃんのおしりふき」や「清浄綿」について、もっと知りたい皆さまへ

「赤ちゃんのおしりふき」と「清浄綿」に関する相談窓口とホームページ

知って得する「赤ちゃんのおしりふき」についての“あれこれ”

■「赤ちゃんのおしりふき」ってどんなもの？

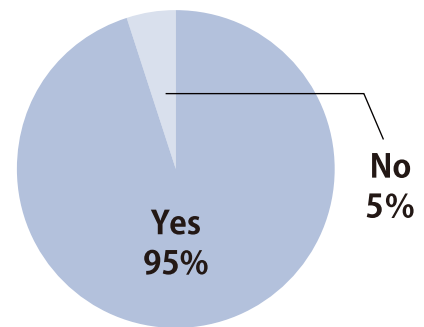
生後間もない赤ちゃんの場合、おむつ替えは1日に10回以上。その都度、使われる「赤ちゃんのおしりふき」の平均使用枚数は、0歳児で1カ月で約200枚と言われています。大量消費するものだけに「とにかく値段が安いものを」と考えているママも多いのではないのでしょうか？

でもちょっと待ってください。一見、同じように見える「赤ちゃんのおしりふき」ですが、柔らかさや破れにくさ、成分などはメーカーによってさまざま。たとえば基布。使用されている素材としては、レーヨンやポリエステル繊維、パルプなどが一般的ですが、それらの混合比率や厚みによって肌触りは変わってきます。また基布に染み込ませる水分量や成分によっても使い心地に違いが出ます。

大切なのは赤ちゃんの月齢や肌質にあったものを選ぶこと。まずはさまざまな製品を実際に使ってみることをおすすめします。その際、「肌触り」「拭き取りやすさ」「破れにくさ」の3項目をしっかりとチェックしてください。

「赤ちゃんのおしりふき」に関する市場データ

■おむつ交換時に「赤ちゃんのおしりふき」を使用しますか？



■「赤ちゃんのおしりふき」月平均使用枚数

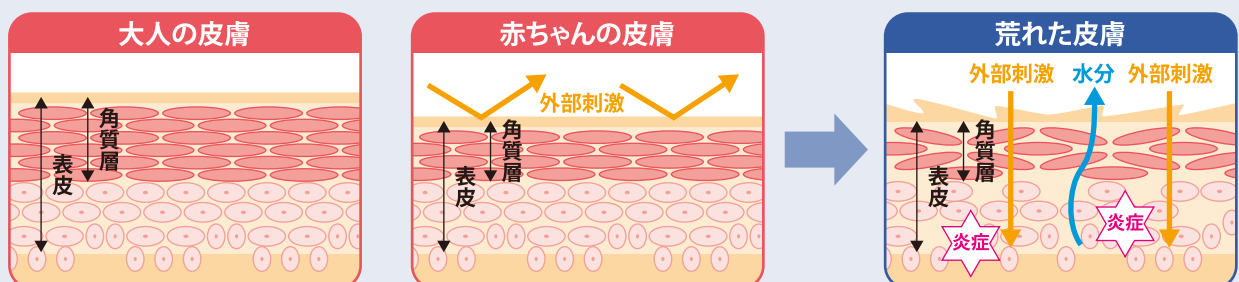
～12カ月	196枚
13カ月～24カ月	150枚
25カ月～36カ月	125枚
37カ月～48カ月	80枚

(ユニ・チャーム調べ)

■赤ちゃんの肌はこんなにデリケート

よく「赤ちゃんの肌はデリケート」といいますが、大人の肌といたってどこが違うのでしょうか。

もっとも大きな違いは皮膚の厚さで、大人の半分程度しかありません。そのため軽い刺激でも角質層がはがれてしまい、炎症などの肌トラブルが発生します。また、健康な皮膚を保つのに必要とさせるセラミド（細胞間脂肪）やNMF（天然保湿因子）の量も少ないので、肌が乾燥しやすいのです。肌を健康な状態に保ち、トラブルを未然に防ぐためにも、日頃からスキンケアには気を遣ってあげてください。



■赤ちゃんにやさしいおしりふきの使い方

「赤ちゃんのおしりふき」を使う際、最も注意しなければならないのが「ゴシゴシこすらない」ということ。前述した通り、赤ちゃんの肌はとてもデリケート。大人なら何でも無いような刺激でも、思わぬ肌トラブルの原因になってしまいます。特にうんちの場合は、拭き残しが気になってゴシゴシとこすりがち。汚れが落ちにくいときは、シャワーや座浴でやさしく洗ってあげましょう。

もうひとつ心掛けたいのがおむつを交換した後きちんと手を洗うこと。うんちの中にいる細菌やウイルスは手荒れの原因になるだけでなく、赤ちゃんに深刻な病気をもたらすことも。特に下痢のうんちには腸炎などの感染源になる細菌がいる可能性が高いのです。おむつ替えの後は、必ず石けんで手を洗う習慣をつけてください。

■男女別、上手なお尻の拭き方

〈男の子の場合〉

拭き残しが多いのは、おちんちんや陰囊の裏側、陰囊のシワの間。特に陰囊のシワは汚れがこびりつきやすいので要注意。毎回、しっかりとチェックしてください。

男の子の場合、おしっこときは「赤ちゃんのおしりふき」を使わないというママもいますが、一人で用がたせるようになるまでは、きちんと拭いてあげたほうがいいでしょう。おちんちんの先には、おしっこのカスが溜まりやすいので、毎回忘れずに。



〈女の子の場合〉

前から後ろへ向けて拭くのが鉄則です。大腸菌などの細菌に感染しやすいので、うんちが尿道や膣に入らないよう十分に注意してあげてください。

拭き残しが多いのは、ひだの間。綿棒を使うのもよいですが、「赤ちゃんのおしりふき」を指に巻き、ひだの溝に沿ってクルッと回すように拭いてあげてください。なお、外陰部のまわりはとても傷つきやすいので力加減には要注意。やさしくなぞるように拭いてあげましょう。



■月齢別「赤ちゃんのおしりふき」の選び方

赤ちゃんの肌やうんちの状態は月齢によって変わります。たとえば肌質。赤ちゃんの肌は乾燥しやすいといいますが、生後2カ月まではママから受け継いだホルモンの影響で皮脂の分泌が盛んです。つまり乾燥に注意をはらうのは3カ月以降。また、ゆるゆるだったうんちも寝

返りができるようになる頃にはネバネバになります。数ある製品の中から、成長にあわせたタイプを選んであげるのは、赤ちゃんへの思いやり。月齢にあわせて適したものを選ぶようにしましょう。

月齢
0～3カ月



保湿剤の入っていない柔らか素材タイプ

この時期は皮脂が多いため、肌の乾燥に気を使う必要はありません。うんちも液状からゆるゆるのものなのでやさしい肌触りのおしりふきで、手早くキレイにふき取ってあげてください。

月齢
3～21カ月



保湿剤の入った柔らか素材タイプ

3カ月を過ぎると赤ちゃんの肌はカサつきやすくなります。個人差がありますが、保湿成分が入ったタイプで肌の水分をおぎなってください。厄介なネバネバうんちでも拭き取りやすい基布に凹凸のあるタイプもおすすめです。

月齢
21カ月～



厚手素材タイプ

この時期になると赤ちゃんのうんちもネバネバからコロコロにかわり、拭き取りにくくなってきます。使用中にシートが破けてしまうこともあるので、厚手のタイプを使ってください。

月齢
21カ月～
(トイレトレーニング時)



トイレに流せるタイプ

月齢21カ月を過ぎた頃から始まるのがトイレトレーニング。この時期に便利なのが流せるタイプです。トイレトペーパーよりもきれいに拭けるのはもちろん、そのままトイレに流せるので、後始末の練習にもなります。

■「赤ちゃんのおしりふき」と「ウエットティッシュ」の違いって何?

違いをひと言で言えば、「赤ちゃんのおしりふき」が厚生労働省の定めた薬事法上、化粧品に分類されるのに対して、「ウエットティッシュ」は雑貨品となっているということ。

肌のデリケートな赤ちゃんに使われる「赤ちゃんのおしりふき」は安全性に配慮し、化粧品製造の許可を受けた工場でしか製造が認められていません。また、含浸させる成分も「化粧品基準」で定められた範囲内のものと決められています。これに対して使用対象が幅広い「ウエットティッシュ」は製造・販売が自由。ただし、日本清浄紙綿類工業会が自主基準を定めており、加盟メーカーはその品質・表示の規定を遵守しています。

■「もっと赤ちゃんにいいものを」の声から生まれた今どきラインアップ

厚生労働省(当時は厚生省)から化粧品として認可された1988年から20数年を経て、「赤ちゃんのおしりふき」は“よりやさしく拭き取りやすく”を合い言葉に進

化をつづけています。ここでは、各メーカーから発売される今どきの製品の中から、特に人気の高いタイプをいくつか紹介しましょう。

保湿剤入りタイプ

汚れを拭き取ると同時に肌に潤いを与える保湿成分を配合したタイプです。ベビーローションなどにも使われるものの葉エキスなどの天然成分を配合しているのが特徴です。

流せるタイプ

水解性の基布を使ったタイプで、その特徴はトイレに流せること。子育てママの要望を受けて生まれました。通常タイプの「赤ちゃんのおしりふき」と比べて多少割高になっています。

凸凹素材タイプ

基布をあえて凸凹(ストライプ状)にしたタイプ。表面のくぼみ部分が汚れを取りこみながら落とすので、何度もこすらずやさしく拭き取れ、赤ちゃんの肌に負担をかけません。

薬液たっぷりタイプ

適度な厚みを持たせた基布にたっぷりの水と乳液などの保湿成分を染み込ませたタイプ。乳液の油分で、固まったうんちも擦らずにサッと拭き取れるのが特徴です。

■「赤ちゃんのおしりふき」Q&A

Q1 目や口のまわりを拭いても大丈夫?

A

「赤ちゃんのおしりふき」は肌全般に使える成分でできていますが、目や口のまわりへのご使用はお避けください。

Q2 どのような薬液が使われているの?

A

「赤ちゃんのおしりふき」に使われる薬液は、そのほとんどが水です。他の成分としては、カビの発生や水の腐敗を防ぐ殺菌剤や防腐剤がごく少量ふくまれますが、その分量や種類は厚生労働省が定める薬事法に則ったものであり、肌の弱い赤ちゃんにも安心して使えます。そのほか保湿剤や湿潤剤を加えている製品もあります。

Q3 トイレに流しても大丈夫?

A

パッケージに「流せるタイプ」と表示されたもののみ大丈夫です。それ以外の製品はトイレに流せませんので、おむつと一緒に自治体毎に指定されたゴミとして処理してください。なお、流せるタイプであっても大量に流すとトイレ詰まりの原因になるので、1~2枚ずつつけて流すようにしてください。

Q4 開封後の使用期限ってどのくらい?

A

開封後はできるだけ早く使ってください。また、保管時は直射日光の当たるところや高温になるところを避けてください。

Q5 おしりふきウォーマーを使っても大丈夫?

A

特に問題はありません。ただし蓋の開いた状態で温めると乾燥してしまうことがあります。また、長時間温めると基布が黄色く変色する場合がありますが、問題なく使用できます。なお、中には使用をおすすめしていない商品もありますので、詳しくはメーカーにお問い合わせください。

育児に欠かせない「清浄綿」の基礎知識

■「清浄綿」ってどんなもの？

お産セットの定番であり、育児雑誌などでも必需品扱いとなっている「清浄綿」ですが、そもそもどんな製品なのでしょう。最も一般的な活用法は授乳時の乳首の清拭。そこでふと疑問に思うのが「清浄綿」の殺菌効果についてです。

医薬部外品に分類される「清浄綿」は、薬事法により『ベンザルコニウム塩化物0.01%水溶液またはグルコン酸クロルヘキシジン0.02%溶液を脱脂綿に湿潤させた製剤』と定義されています。ここで注目したいのが、

ベンザルコニウム塩化物とグルコン酸クロルヘキシジンという2つの成分。どちらも殺菌剤ですが、「清浄綿」は、授乳時の乳首・乳房の清浄・清拭などに使うため、含侵液が口から体内に入っても安全な殺菌剤で、しかも極微量としているため、赤ちゃんにも安心して使用できるのが特徴です。また、高圧蒸気滅菌で開封までの完全無菌状態を担保しています。つまり「清浄綿」は赤ちゃんへの授乳時に使用しても安心・安全な製品というわけです。

■子育てママの「清浄綿」活用術

授乳時の 乳首の清拭に

あるメーカーが子育てママを対象に行った調査によると、80%以上の人が授乳時の乳首の清拭に「清浄綿」を使用しているという結果が、たほど一般的な使用シーン。手軽にきれいに拭き取れるうえ、使い捨てなので安心です。

悪露の処理に

悪露対策に不可欠なのが専用ショーツと「清浄綿」。トイレトペーパーだけでは、拭き取りきれない悪露の処理にピッタリです。1つ1つ無菌状態でパッケージされているので、デリケートな局部にも安心して使用できます。

赤ちゃんの 目元や口元に

赤ちゃんの粘膜部分およびその附近を拭くときにおすすめ。授乳の前後に口まわりを拭いてあげたり、目やにやヨダレの拭き取りも最適。「清浄綿」は水分が多いので、目元などを拭く場合は軽く絞ってから使ってください。

■「清浄綿」と「濡れコットン」の違いって何？

育児書籍などを見ると、「清浄綿または濡れコットンで…」というように、この2つを同列に扱う場合が多いようです。では、これらは同じ製品かというところにあらず。

「清浄綿」は「医薬部外品」に指定されており、「乳児の皮膚・口腔の清浄・清拭、授乳時の乳首・乳房の清浄・清拭」などを目的とした商品で、安全性、品質確保のため、医薬部外品製造許可を受けた工場でのみ製造ができません。また、開封しない限り無菌の状態が保たれるよう規定に定められた滅菌処理をしてあります。これに対して「濡れコットン」は、幅広い使用用途で雑貨品。製造・販売は自由ですが、商品に前述の使用用途を表示したものは薬事法違反となります。使用目的に合わせて使い分けをお勧めします。

「赤ちゃんのおしりふき」や「清浄綿」について、もっと知りたい皆さまへ

今回、子育てママの視点から「赤ちゃんのおしりふき」と「清浄綿」についての基礎知識を紹介してきましたが、さらに詳しい情報を知りたいという方は、販売メーカーのホームページをご覧になってはいかがでしょうか。「赤ちゃんのおしりふき」や「清浄綿」についてはもちろん、中には子育てに役立つさまざまな情報を網羅し

た、驚きと発見が満載のホームページもあります。

また、商品に関する疑問や質問、要望などがある方は、お客様相談窓口を活用するのもよいでしょう。どんな質問に対しても専門の係員が親切・丁寧に対応してくれるはずです。

「赤ちゃんのおしりふき」と「清浄綿」に関する相談窓口とホームページ-1

※取扱い品目 ①赤ちゃんのおしりふき ②清浄綿 ③ウエットティッシュ

会社名	取扱い商品名			相談窓口 TEL	URL
	①	②	③		
阿蘇製薬株式会社		○		096-232-3933	http://www.aso-pharm.co.jp/
イデシギョー株式会社	○		○	03-3368-1201	http://www.ideshigyo.co.jp
イワツキ株式会社		○		03-3966-8254	http://www.iwatsuki.co.jp
エーザイ株式会社		○		 0120-161-454	http://www.eisai.co.jp/
王子ネピア株式会社	○		○	03-3248-2769	http://www.nepia.co.jp/
オオサキメディカル株式会社	○	○	○	 0120-15-0039	http://www.osakimedical.co.jp/
花王株式会社	○			03-5630-9903	http://www.kao.co.jp
川本産業株式会社		○	○	06-6943-8956	http://www.kawamoto-sangyo.co.jp
興和紡績株式会社		○		03-3279-7560	http://www.kowa.co.jp/
コーヨー化成株式会社			○	0545-36-2320	http://www.koyo-kasei.co.jp
サンジャパン株式会社	○		○	 0120-56-8511	http://www.sun-japan.com
三昭紙業株式会社			○	088-854-0521	http://www.sanshoshigyo.jp
昭和紙工株式会社	○		○	0875-52-5486	http://www.showa-sikou.jp
スズラン株式会社		○		052-981-8501	http://www.suzuran-corp.co.jp
大一紙工株式会社	○		○	0545-35-2424	http://www.dr-napp.co.jp
大衛株式会社	○	○	○	06-6921-7373	http://www.amethyst.co.jp/

「赤ちゃんのおしりふき」と「清浄綿」に関する相談窓口とホームページ-2

※取扱い品目 ①赤ちゃんのおしりふき ②清浄綿 ③ウエットティッシュ

会社名	取扱い商品名			相談窓口TEL	URL
	①	②	③		
大王製紙株式会社			○	03-3205-6001	http://www.elleair.co.jp
日本製紙クレシア株式会社			○	03-6665-5308	http://www.crecir.co.jp/
株式会社白元		○	○	03-5681-7691	http://www.hakugen.co.jp/
白十字株式会社		○	○	☎ 0120-01-8910	http://www.hakujuji.co.jp
服部製紙株式会社			○	☎ 0120-0896-14	http://www.hattoripaper.co.jp/
ハヤシ商事株式会社	○		○	☎ 0120-84-0535	http://www.tissue.co.jp
ピジョン株式会社	○		○	03-5645-1188	http://pigeon.info/
P&Gジャパン	○			☎ 0120-021329	http://jp.pampers.com/
平和メディック株式会社			○	0577-33-0511	http://www.heiwamedic.com/
丸三産業株式会社		○	○	0893-25-1486	http://www.marusan-sangyo.co.jp/
株式会社睦化学			○	048-285-2161	http://www.mutsumikagaku.com
明星産商株式会社	○	○	○	088-844-1800	http://www.meisei1-unet.ocn.ne.jp/
ユニ・チャーム株式会社	○		○	☎ 0120-192-862 ☎ 0120-573-001	http://www.unicharm.co.jp/
ライオン株式会社			○	03-3621-6611	http://www.lion.co.jp/
レック株式会社	○		○	03-5684-3000	http://www.lecinc.co.jp/
和光堂株式会社	○	○	○	☎ 0120-88-9283	http://www.wakodo.co.jp